

井村造船(株)の事業基盤強化計画(抜粋)

企業概要

- 1921年(大正10年)に徳島で創業。内航小型船を中心に、油槽船、貨物船、ケミカルタンカー、液体アンモニア運搬船等を建造している。
- また、子会社である光洋造船(株)において、船舶修繕も行っている。
- 2023年3月、大容量リチウムイオン電池を動力源とするピュアバッテリー電気推進タンカー「あかり」を建造する等、CO2排出削減に資するゼロエミッション船の普及に積極的に取り組んでいる。



計画の概要

- 内航カーボンニュートラル推進に向けて、更なる省エネを追求した船舶の開発・建造を進める。
- 具体的には、建造実績のあるピュアバッテリー船の高効率化を目指すとともに、ディーゼル発電機を併用したハイブリッド船の開発・建造にも取り組む。
- さらに、環境対応型次世代船舶である水素燃料船やアンモニア燃料船の開発にも取り組む。

<計画実施期間> 2025年9月～2030年8月

<実施場所> 井村造船(株) 本社工場(徳島県小松島市)



ピュアバッテリー電気推進タンカー「あかり」